

平成二〇年三月

越中東方触頭寺院

善徳寺歴史資料調査報告書

富山県南砺市教育委員会

平成二〇年三月

越中東方触頭寺院

善徳寺歴史資料調査報告書

富山県南砺市教育委員会



善徳寺遠景



庫裏



太鼓楼



山門



全景



鐘楼



本堂



式台門



198 阿弥陀如来立像（本尊）



聖徳太子絵像



七高祖連座御影

8 聖徳太子絵像・七高祖連座御影



親鸞御影

左上の御影

當壇御影の母に敬奉は祖師聖人の御影連上人の御自照なり
抑てその灌輸を尋ね奉れば文明年中連聖人北国御下向の御り加賀の国伊波の庄砂子坂周寛法印平庵の御田地小高本もとに寄留たまひけるに其の夜夢の御告りを感じたまひ一歩を御建立ありて善徳寺と名りせられ十字の御名号を御本尊とし祖師聖人の御影并に太子七高僧にては御青像を御自照あてはされ連真僧都へ御内屋也その後當御坊才王世開光院殿御在座の御り宝永第三つこのえの層等身の御影御下向により此の左上の御影は宝藏に御崇敬なり抑て左上と申すは御凡手のおかりせられたることなれば尋常中にあらず由あるべし
天祖師聖人は阿弥陀如来の化現として淨土真宗を弘通したまひ一再び蓮如上人と顕はれたまひて消えんとする法燈をかかげ終に共肉身後身共其相は思へずとも在家愚鈍の衆生を救えたまえと御慈悲の御苦勞は全くひとつなり然れども真宗開闢の御影像傳燈中興の御筆また一方ならぬかたの御影なれば稱名もろとも護りて拜禮



1689-01 六字名号



1701 十字名号



虫干法会

序

善徳寺は、本願寺八世蓮如を開基とする真宗大谷派の別院で、五〇〇年以上続く長い歴史と伝統を持っている名刹です。南砺市城端に招致されて以来、周辺の町立てに大きく関わっただけでなく、現在も信仰・祭り・各種行事等の中心となり、住民に限らず訪れた人々の心のよりどころとして存在しています。

南砺市教育委員会では、平成一七年度から三年間、国庫補助事業として、善徳寺と下寺及び個人の方が所蔵する膨大な歴史資料の詳細調査を実施し、多くの成果を得ました。このたび、その調査成果をまとめた報告書を刊行いたしました。本書が、今後、善徳寺歴史資料の保存継承の一助となるとともに、学術研究や文化財保護のため、多くの方々に活用いただければ幸いです。

最後に、調査から報告書刊行までご協力を賜りました善徳寺はもとより、下寺五か寺や協力者のみなさま、調査を担当していただいた大谷大学教授 木場明志先生をはじめとする調査指導員の方々、関係者の方々に深く感謝申し上げますとともに、今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成二〇年三月

南砺市教育委員会

教育長 梧桐 角也

例言

一 本書は、南砺市が平成一七年度から平成一九年度にかけて実施した、越中東方触頭寺院善徳寺歴史資料調査の報告書である。調査については、文化庁の国宝重要文化財等保存整備費補助金の採択を受け、国庫補助金及び県費補助金の交付を受けて実施した。

一 本書は、善徳寺の歴史資料および下寺五か寺（真覚寺・伝栄寺・恵林寺・龍勝寺・浄念寺）と個人所有の善徳寺に関する歴史資料を調査対象とした。

一 調査は南砺市教育委員会が主体となり、調査指導員を委嘱し、その協力を得て実施した。調査事務局は南砺市教育委員会文化課におき、文化財係長と調査担当者が調査事務を担当し、文化課長が総括した。文化課長、文化財係長および調査担当者は次のとおりである。

平成一七年度	文化課長	上田一郎	文化財係長	林 浩明	調査担当者	宮崎順一郎
平成一八年度	文化課長	中島眞市	文化財係長	林 浩明	調査担当者	宮崎順一郎
平成一九年度	文化課長	中島眞市	文化財係長	林 浩明	調査担当者	景山奈央子

一 本書の編集と執筆は調査指導員の指導のもと調査担当者が行った。

なお、「三 歴史資料調査の成果」について、調査指導員である大谷大学教授 木場明志氏・草野顕之氏・沙加戸弘氏の共同執筆による玉稿を賜った。

また、「二 善徳寺の概要 諸建築について」は、滋賀県立大学教授土屋敦夫氏の「城端善徳寺の諸建築と絵図」〔『善徳寺史』・平成一一年・善徳寺発行〕を参考に、氏の助言を得て執筆し、建物実測図（平成五年・（財）文化財建造物保存技術協会 上野幸夫氏・戸石久徳氏実測、金沢工業大学建築学科 土屋研究室作図）の提供をうけた。ここに記して謝意を表します。

一 本書の作成にあたり、次の方々や関係機関にご指導・ご協力をいただいた。ここに記して謝意を表します。

（五十音順・敬称略）

太田 昌子、小原 好博、齋藤 耕三、土屋 敦夫
文化庁、富山県教育委員会、善徳寺、恵林寺、浄念寺、真覚寺、伝栄寺、龍勝寺

一 本書の資料写真は、調査事務局が委託して撮影したものを主に掲載したが、県指定文化財については、富山県教育委員会から写真の提供をうけた。なお、掲載した資料写真の番号は、「四 歴史資料一覧」の番号と一致する。

目次

序

例言

目次

一 歴史資料調査事業の概要

二 善徳寺の概要

歴史・沿革について

諸建築について

諸資料について

三 歴史資料調査の成果

四 歴史資料一覧

善徳寺所有資料

絵画の部

彫刻の部

工芸品の部

書跡の部

五か寺所有資料

個人所有資料

430 429 206 53 49 19 19 14 12 6 4 4 1

写真図版

